

六月十八日、梅雨の合間の晴天の下、朝から自治会センター前に網や虫かごを持ってちびっ子たちが集まりだしました。今年で七年目となるこの行事を楽しみにしている上級生の男の子やおつかなびつくり、今年初めて参加する二年生のお友達。みんなのワクワク感が伝わってきます。子供達を指導してくださるのは、川の生き物の事なら、何でも知っている、かわらんべの川兄こと久保田先生。はじめの会を終えると中溝川へ向かいました。

今ではコンクリートで固められたほぼ直線の小さな水路ですが、六十年前は農地の中にある憩いの小川で、子供たちのお気に入りの遊び場であったと複数の方から伺ったことがあります。この日はいつもより水量があり、大漁が期待できそうです。いつの時代も子供たちは同じです。目をキラキラ輝かせて、先生から生き物の取り方のコツを教えてもらうと、川の中の捕獲が始まりました。濁った水中から網を上げて「捕まえたー」とあちこちから声が上がります。

## 松尾の川の水中生物をつかまえよう

行事部長 木下隆義

# 松尾育成会便り

平成28年度  
第35号

松尾地区まちづくり委員会  
公民館育成部  
青少年健全育成会

## 松尾少年空手クラブ

### まけるな

指導員 牧内 怜士

私たち「松尾少年空手クラブ」は、日本空手協会飯田支部へ所属しています。毎週金曜日の十九時～二十時、日曜日の九時～十二時、松ぼっくり講堂で稽古に励んでいます。

発足以来四十二年間、空手の技術はもちろん、仲間と助け合う心、礼儀、先輩が後輩の面倒を見て後輩は先輩の言う事をきちんと聞く、縦の関係も大切にしています。

また、指導員はクラブの卒業生で構成されており、受けついで来た当時の厳しい稽古で、自ら得たものを子供達に伝えていけるように指導しています。

各種大会、昇級審査にも参加し、そこで得た勝ち残ったときの感動、負けてしまったときのくやしさを胸に、子供達一人一人がどうすれば、自分の目標を達成できるのか、自分なりに考え日々の稽古に汗を流しています。

野外活動では、楽しい中にも守らなければいけないルールを守り、先輩の子供達が後輩の子供達にしっかりと言い聞かせながら奮闘しながらも乗り越えていく姿から、少しずつではありますが、人として成長しているように感じています。



「だじようぶだよ」と声かけをしながら、一人を責めずに支え合いながら、わからないところを、高学年はわかりやすく教えて、それを、低学年がみるとうつづけていくというクラブは未来に

## ジュニアダンススポーツクラブ

### ダンススポーツのいいところ

六年 宮島 未来

私たちは「ジュニアダンススポーツ」のクラブです。サルサやメレンゲ、マンボからラテンの動きを覚え、ワルツやタンゴに挑戦します。毎週土曜日午前中に、松尾公民館や小学校体育館で練習しています。

わたしは、小さいころ、あまり人とは関わらずにいたけれど、お母さんがすすめてくれないけれど、わたしには、友達はいなかったです。ダンスは、ひとみりや一人ぼつちの子など、いろいろな人があつまつたのしくおどることが出来ます。なのであまり関わりのない人とも、なかくなれたりして、自分が、積極的になれます。

ダンススポーツのいいところ一つ目は、ダンスのおどりをまねがえても、みんなが、「だじようぶだよ」と声かけをしてくれている姿です。二つ目は、みんなが、一人を責めずに支え合いながら、わからないところを、高学年はわかりやすく教えて、それを、低学年がみるとうつづけていくというクラブは未来に



「感謝」「まけるな」この二つの柱を掲げて日々頑張っています。小学生ではバレーボールを通じて「心」を学ばせ、中学・高校では「技」と「体」の土台を作つて明るく素直で最後まで「あきらめない心」を持つ子供達にしたいと思っています。

## クラブ・教室だより

### 松尾剣道部の活動を通じて

代表 川野 正幸

松尾剣道部は現在生徒三十二名指導者七名で活動しております。松尾剣道部には「克己忍耐」の旗標が掲げられています。「克己忍耐」とは自分の弱い心に打ち勝ち、つらさ、苦しさから耐え忍ぶことを言います。

剣道は弱気になり、相手から逃げてしまつては勝つことが出来ません。相手から逃げない心構えを剣を通じて学ぶことで、私生活で起きるつらいことから逃げなくなる心を育てております。

こんな心を育てている結果なのか、飯田下伊那の大会では個人、団体も入賞が増えてきており、より良い活動が出来ていると思います。



今後は、剣を通じて人間形成の一翼を担う活動を行っていきたくと思います。

## 松尾J.V.バレーボールクラブ

### 「やればできる」

代表 平栗 信吾

クラブを発足させて三十二年になりました。現在は一年から六年まで男女合せて三十二名の子供達が大きな声で元気で頑張っています。

指導者は三名で練習は、毎週火金土曜日の十八時から二十一時で小学校・中学校の体育館で行っています。「あいさつ」「感謝」「まけるな」この二つの柱を掲げて日々頑張っています。小学生ではバレーボールを通じて「心」を学ばせ、中学・高校では「技」と「体」の土台を作つて明るく素直で最後まで「あきらめない心」を持つ子供達にしたいと思っています。

本年度から男子チームが発足しました。現在九名で目指せ二等賞と頑張っています。又、全国大会がある大きな大会で、男女混合の部で県大会に出ることができました。後少して全国大会をのがし準備でした。「やればできる」「何もバレーボールを知らなくても必ずできる」ようになります。



ぜひ、男子も女子もバレーボールをやってみてほしいかでしょうか。見学体験はいつでも行っています。三十二名の仲間を歓迎します。

## カワムツとカエルちゃん

二年 前川 桃花

六月十八日に水中生ぶつつかまえてよようにさんかしました。

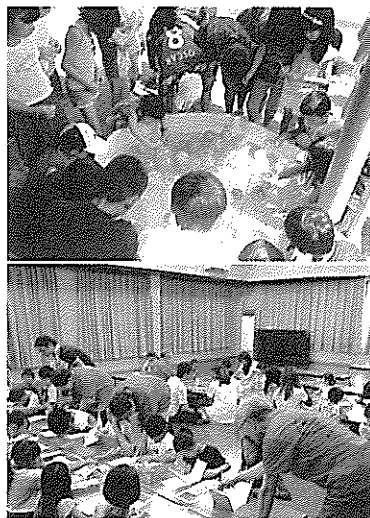
ししよにもどつて、くぼ田先生のお話を聞いて、「松尾の川にはこんなたくさん魚がいるんだな」とおもいました。つかまえたお玉じゃくしとカワムツは、いえにもちかえつてかっています。お玉じゃくしは、今、手足がはえてカエルになっています。小さいカエルでかわいいです。カワムツはこくごでならつた「スイミー」のようですごくかわいいです。

いろいろな魚がとれて、よかったです。またらいい年もいきたいと思います。

六月十八日に「松尾の川の水の中生物をつかまえよう」に初めて行きました。川の名前は中みぞ川でした。ぼくが最初につかまえたのは、ザリガニでした。でもそのザリガニが、ほしい人がいたのであげました。次につかまえたのはドジョウでした。三センチくらいと四センチくらいのかわいいドジョウでした。そこからあまり、とれなくなつたけど最後にカワムツが二ひきとれたのでうれしかったです。公民館で、かわらんべの人に川の水質の話や、みんながつかまえた魚のしょうかいや、その魚のエサなどの話をききました。とても勉強になりました。また行きたいです。

六月十八日に「松尾の川の水の中生物をつかまえよう」に初めて行きました。川の名前は中みぞ川でした。ぼくが最初につかまえたのは、ザリガニでした。でもそのザリガニが、ほしい人がいたのであげました。次につかまえたのはドジョウでした。三センチくらいと四センチくらいのかわいいドジョウでした。そこからあまり、とれなくなつたけど最後にカワムツが二ひきとれたのでうれしかったです。公民館で、かわらんべの人に川の水質の話や、みんながつかまえた魚のしょうかいや、その魚のエサなどの話をききました。とても勉強になりました。また行きたいです。

● 講演案内 ●  
あの震災の日、何が起きていたのか  
文部科学省 長田 徹 先生 講演会  
「今こそ、学校・家庭・地域の  
絆を深めよう！」  
10月29日(土) 13:30 開会  
会場 松尾公民館ホール  
お問い合わせ先 松尾自治振興センター  
TEL 0265-22-0091 FAX 23-7830



**PTA活動**  
 支部長 林 至綱

本年度、清水・サンコーポラス地区の支部長としてPTA活動をさせていただきます。

五月の一年生の迎える会の頃は一年生も初めての事ばかりで不安そうな顔で参加していましたが上級生のお兄さん、お姉さん達が声をかけてくれて最後はとも楽しそうに参加していました。

子供達もいよいよ楽しみにしていた夏休みに入り、PTA活動も増えてきました。ラジオ体操も毎朝六年生を中心にみんな集まり最終日の参加賞めざして頑張っています。そして夏休みのPTA

今年度の納涼大会は、七月三十日に行われました。この日は水神橋のお祭りとなつた為、子供達の出席が悪いのではないかと心配しておりましたが、数名の欠席ですみ、ホッとしました。

五時の開会宣言の後、小学生のお楽しみ、すいか割りです。五Lの特大すいかを二個同時に、一年生よりやっています。大きすぎて皮が厚い為、なかなか割れずに苦勞しま

今年度の納涼大会は、七月三十日に行われました。この日は水神橋のお祭りとなつた為、子供達の出席が悪いのではないかと心配しておりましたが、数名の欠席ですみ、ホッとしました。

五時の開会宣言の後、小学生のお楽しみ、すいか割りです。五Lの特大すいかを二個同時に、一年生よりやっています。大きすぎて皮が厚い為、なかなか割れずに苦勞しま

今年度の納涼大会は、七月三十日に行われました。この日は水神橋のお祭りとなつた為、子供達の出席が悪いのではないかと心配しておりましたが、数名の欠席ですみ、ホッとしました。

五時の開会宣言の後、小学生のお楽しみ、すいか割りです。五Lの特大すいかを二個同時に、一年生よりやっています。大きすぎて皮が厚い為、なかなか割れずに苦勞しま

### 地区だより

**水城地区**  
 支部長 松村 憲

「おはよう！お父さんラジオ体操操行くよ。」元気な子供たちの声で暑く楽しい夏休みのPTA行事が始まりました。

今年度の納涼大会は、七月三十日に行われました。この日は水神橋のお祭りとなつた為、子供達の出席が悪いのではないかと心配しておりましたが、数名の欠席ですみ、ホッとしました。

五時の開会宣言の後、小学生のお楽しみ、すいか割りです。五Lの特大すいかを二個同時に、一年生よりやっています。大きすぎて皮が厚い為、なかなか割れずに苦勞しま

今年度の納涼大会は、七月三十日に行われました。この日は水神橋のお祭りとなつた為、子供達の出席が悪いのではないかと心配しておりましたが、数名の欠席ですみ、ホッとしました。

五時の開会宣言の後、小学生のお楽しみ、すいか割りです。五Lの特大すいかを二個同時に、一年生よりやっています。大きすぎて皮が厚い為、なかなか割れずに苦勞しま



今年度の納涼大会は、七月三十日に行われました。この日は水神橋のお祭りとなつた為、子供達の出席が悪いのではないかと心配しておりましたが、数名の欠席ですみ、ホッとしました。

五時の開会宣言の後、小学生のお楽しみ、すいか割りです。五Lの特大すいかを二個同時に、一年生よりやっています。大きすぎて皮が厚い為、なかなか割れずに苦勞しま

今年度の納涼大会は、七月三十日に行われました。この日は水神橋のお祭りとなつた為、子供達の出席が悪いのではないかと心配しておりましたが、数名の欠席ですみ、ホッとしました。

五時の開会宣言の後、小学生のお楽しみ、すいか割りです。五Lの特大すいかを二個同時に、一年生よりやっています。大きすぎて皮が厚い為、なかなか割れずに苦勞しま

### 地域の中で育てて いただいている緑中生



緑ヶ丘中学校長 村澤 資憲

毎年実施されている三年生対象の全国調査の中に、「今住んでいる地域の行事に参加していますか」という設問があります。昨年度のデータですが、緑中生の回答は「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」を合わせると76.7%でした。これは全国や長野県よりはるかに高い数値です。日頃の生徒の様子を見て、おそらく今年度も昨年度と同じかそれ以上の高い数値になるであろうと思います。

人口減少や少子高齢化の社会にあって、地域の特色を生かし活性化させようと、様々な取組がなされています。地域の行事に小学生は参加するが、中学生は参加しないと言われた時代があったようですが、本校の生徒の考え方や行動力は、校長の私が見ても頼もしく思います。学校にとってありがたいのは、育成会をはじめ地域の皆さまは「子どもは地域の宝」という考えを基盤にしつつ、一緒に参画しようという声をかけてくださっていることです。ですから、生徒たちは任されたことに責任感を持って参加しますし、できたことを認めていただけるので充実感も感じます。そして、そのことが次の機会の意欲を高めることにもなります。これらの経験はとも貴重で、生徒の全人的な成長へつながり、ふるさ

### 出張科学実験教室



七月二十日、五年生を対象とした出張科学実験教室を開きました。松尾小学校では、おなじみとなりました。おもしろ科学工房の三浦宏子先生と、松尾サイエンスの方々講師をして下さいました。液体チツ素を使って、ダリヤや風船などを凍らせる実験、超電導体の実験、リニアの仕組みなどを学びました。

今日、科学実験教室がありました。昨日から、「科学ってどんなものかな」と、わくわくしていました。

全部、とても不思議で、おもしろかったです。でも、この中で、特に楽しかったことが二つあります。

一つ目は、花を液体チツ素の中に入れてみることです。わたしは、実際にやってみ

液体チツ素の中に入れてみると、ふくらんでいたのが、ふくらまず前のじょうたいにもどってしまいました。すると、今度はふくらんだ時の形にもどっていきました。とてもおもしろくて不思議でした。次は、ふうせんではなく花を入れました。すると、パリパリになって、手でにぎるとバラバラと落ちていくほどになりました。この液体チツ素に、バナナを入れるとカチカチになるので、釘も打ててしまふんです。このことから、液体チツ素は物の形をかえてしまう事が分りました。リニアモーターカーが、ういてはしる事は知っていましたが、じしゃくの力ではしついているなんて知りませんでした。このリニアモーターカーは、動いている時しかうくことができません、止ま

液体チツ素の中に入れてみると、パリパリとおどっているのが感じられました。出してみるとカチカチで、くずしてみるとバラバラと、すぐになくなってしまいました。カチカチでくずせないと思っていたので、びっくりしました。

二つ目は、液体チツ素の中に、先生が手を入れたことです。マイナス二百度の中に手を入れたら、おどって動かなくなるのではと、こわかったです。でも、先生の手はおどっていませんでした。しかも、むれてもいませんでした。とても不思議でした。科学の力はすごいと思えました。なぜこうなるのか、不思議がたくさんありました。とても楽しく科学を知ることができたので、うれしかったです。

今日、二時間目は、科学実験教室でした。そこでは、液体チツ素について勉強しました。それは、マイナス百九十六度です。とても冷たくて、どんなものも、こおらせて、固めてしまいました。

色々な実験の中でも、一番おどろいたのは、強力なじしゃくが、宙にういた事です。これは、元々は全く反のうのない一つが、液体チツ素を加えることで分かれ、じしゃくの方が宙にうくのです。本堂にういていて、すぐおどろきました。

この事は、リニアモーターカーにも使われているんだそうです。

今日の科学実験教室で、科学に興味がありました。また機会があったら、受けたいです。

今日、二時間目は、科学実験教室でした。そこでは、液体チツ素について勉強しました。それは、マイナス百九十六度です。とても冷たくて、どんなものも、こおらせて、固めてしまいました。

色々な実験の中でも、一番おどろいたのは、強力なじしゃくが、宙にういた事です。これは、元々は全く反のうのない一つが、液体チツ素を加えることで分かれ、じしゃくの方が宙にうくのです。本堂にういていて、すぐおどろきました。

この事は、リニアモーターカーにも使われているんだそうです。

今日の科学実験教室で、科学に興味がありました。また機会があったら、受けたいです。